

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2024年 3月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2024年 3月 1日発行 通巻370号

春です… 心ウキウキ…

でも、安全登山を心がけて…！

3月号 目次

・ 目 次	2
・ 定時総会開催案内	3
・ 2月理事会報告	4
・ 全国連盟総会報告	8
・ 山行報告：葉山アルプス俳句三昧ハイク（岳人あびこ）	11
・ 行事案内など	14
・ ちばニュース 2月号訂正	15
・ 3月・4月予定表	16

<訂正：6ヶ所>

先月号（2月号）の特集（続編：p.12～27）で、誤解を抱くような表現（間違い）がありました。訂正してお詫びいたします。尚、千葉県勤労者山岳連盟ホームページには、訂正した報告文が掲載されています。そちらに差し替えをお願いします。訂正詳細 p.15 参照（編集子）

個人情報があるので取り扱いには留意して下さい。

『山行報告』や『集会報告』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。

ワード、A4、横書き、MS 明朝、12 ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『表紙用写真』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 **20 日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> 機関誌委員会 廣木國昭委員長 danphiro@jcom.zaq.ne.jp

編集担当：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com

<表紙写真説明>

「低山なれど侮るなかれ」をテーマに三浦半島の『二子山から仙元山までの回廊』を回るアップダウンの多い6時間のコースを、コースタイムで歩き切った22名の皆さんは、満足されたようで良い顔をしています。 リーダー 高橋芳恵

今年2024年2月10日（土）に、「岳人あびこ」の定例山行で、22名が4班に分れて「葉山アルプス（神奈川県）」を晴天の下、楽しまれたようです。（編集子）

千葉県勤労者山岳連盟

第 58 期 (2024 年度) ・ 第 59 期 (2025 年度) 定時総会案内

定時総会、今週末に開催！

加盟会代表、代議員、県連理事、県連役員各位の参加をお願いします。

記

日 時： 2024 年 **3 月 2 日 (土) 13:00~17:00**
(受付は 12:20 開始)

◆ 場 所： **船橋市塚田公民館 2 階講堂**

☆ 住 所：船橋市前貝塚町 601-1 (TEL:047-438-2610)

➤ 東武野田線『塚田駅』西口 徒歩 5 分

◆ 議 題： 1. 第 56 期 (2022 年度) ・ 第 57 期 (2023 年度)

● 活動報告および会計報告

2. 第 58 期 (2024 年度) ・ 第 59 期 (2025 年度)

● 活動方針および予算案説明

3. 千葉県連役員選出

4. その他

会場は 18:00 まで予約済みです。

◆ その他： 事前に総会議案書をメールで送付しています。
内容確認及び質疑回答書の確認をお願いします。
印刷した総会議案書は、総会当日に会場で配布します。
総会会場内で持参の弁当などを摂ることができます。

『臨時理事会』を午前中に開催します。

10:00~12:00



- ・ 駅前にコンビニあり
(ミニストップ、セブンイレブン)。
- ・ 駐車場は狭いので電車利用をお願いします。
- ・ 会場内で弁当を食べる程度はできます。

千葉県勤労者山岳連盟 2024 年 2 月 理事会議事録

議事録作成者：藺田富久美・西岡康広（ちば山の会）

日 時 2024 年 2 月 15 日（木）19:00～20:50

場 所 船橋市西部公民館 2 階会議室（TEL047-333-5415 総武線下総中山駅徒歩 8 分）

参加者 進行：野田理事長

県連理事	○	松宮（市川）	○	野田（かがりび）	○	高橋（あびこ）
○ 藺田（ちば）	○	西岡（ちば）	○	五木田（こまくさ）	○	羽鳥（東葛）
× 酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	×	今井（茂原）	○	渡邊（松戸）
× 鈴木（まつど遠足）	○	小林（山翠会）	×	豊田（らんたん）	○	戸石（民医連）
○ 荒井（岳樺）						
県連役員	○	広木（会長）	○	野田（理事長）	○	小林（会計）
○ 菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外）	○	田中（ハイキング）
全国連役員	×	石川（副理事長）	×	山本（理事）		

○：出席、×：欠席 理事と役員が兼務の場合は両方に記載

2/15：岳人あびこ深草理事 病氣理事退任、茂原今井理事 病氣理事退任（後任未定）

打合せ議題

1. 理事長挨拶（野田）

久しぶりの対面での理事会です。時にはこのような会議も良いのでは…と思います。

3 月 2 日の定時総会に向けて準備中です。事前配布の総会議案書の確認等をお願いします。総会当日、各会代議員の参加をよろしくお願いします。

日経新聞「私の履歴書」に、登山家の今井通子さんが 2 月の執筆をされています。

また、日経新聞 2 月 10 日「地域再生：低山人気を宝の山に」で関東 8 県の取り組み紹介記事掲載（→ p. 7）あり。今後山の会入会希望者が増えることが期待されます。

2. 役員会報告（広木）

2 月 8 日（木）オンライン役員会 13:00～16:00

1) 2024 年度総会の準備について

2) その他

有意義な総会になるように皆さんの協力をお願いしたい。

3. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

クライミング講習の講師をやっていただける方を募ります。

今年も教遭委員会主催で『クライミング講習（入門編）』を計画しています。

日程：5 月～10 月 計 6 回（月 1 回、土曜か日曜の 10 時～12 時）

場所：グリーンアロー海浜幕張店 室内ジム

内容：「トップロープクライミング」～「リードクライミング」の訓練

講師募集：この講習を指導していただける方を募集します。（2～3名）

6回講習の内3回ぐらいでも可

必要な経費（ジム登録料・使用料、交通費）は支給します。

*クライミング技術を教えることが難しい会のために、県連主催で開催していますので、ご協力をお願いします。（内容は昨年度と同様）

連絡先：伊東（itou2385@yahoo.co.jp）

2) 自然保護委員会（菅井）

- ・5月25日または26日に、『磯根海岸クリーンハイク（海岸プラスチックゴミ清掃）』を企画中で、集合場所は車でも来られるように考えています。
- ・「全国自然保護講座」の開催打診が全国連盟自然保護委員会よりあり、会場を仮予約済み（6月15～16日）です。全国連盟総会後に正式な要請があります。今後、委員会で詳細について検討をします。

3) ハイキング委員会（田中）

- ・1月27日（土）『房総 浪花～御宿海岸ハイク』 8会から49人参加あり
- ・第23回ウイークデー山行「新緑の笠間アルプスを歩く（5/14）」を企画中→3月19日（火）下見予定
- ・理事より要望あり→「委員への連絡を正確に行ってください」（委員への連絡について、理事からの指摘・改善依頼があったにも関わらず不適切なメール送信が幾度もあった。⇒今後は善処する。）

4) 組織委員会（野田）

2年毎に行っている各会の状況調査について、取りまとめ中です。

総会資料に一部掲載します。まとまり次第理事会に報告します。

5) 女性委員会（広木）

かつては、女性が山に行きづらい等の社会的な雰囲気があり、女性の登山が制約された時代があった。⇒今後も、現在の現状を踏まえ、女性に対する特有の問題に対応していきたい。

6) 海外委員会（安彦）

- ① ネパールトレッキングの続編2件を『ちばニュース2月号』に投稿しました。
- ② 海外登山（トレッキング）の希望目的地などを募集中です。

7) 機関紙委員会（安彦）

- ① 『2024 ちばニュース2月号』を配信しました（1月31日）。その中の特集続編の文章2件に間違い6箇所があり、修正して千葉県連HPに掲載しました。
- ② 各会の行事や山行の報告原稿を引き続き募集中です。
- ③ 『ちばニュース』が会員にとってどのような位置づけになっているのか…をこの半年間でアンケート調査をしたいと考えています。その節にはご協力を…。
 - ・会の代表者・理事から会員への送付（メール配信など）状況は…？
 - ・会員の『ちばニュース』に対する反応は…？ など

4. 3月県連定時総会について（1月31日メール配信資料参照）

1) 日程・場所等

- ・日 程：2024年3月2日（土）
- ・開催場所：船橋市塚田公民館 東武野田線塚田駅徒歩5分 駐車場少ない注意
 - 10:00～12:00 臨時理事会（総会直前打合せ）、昼食
 - 12:00～12:20 会場設営（役員＋理事）
 - 12:20～13:00 総会受付（会場内での昼食は可能）
 - 13:00～17:00 総会（閉会后速やかに会場を片付け、18:00 迄に退場）
- ・参加者： 各会代議員、理事、役員、傍聴者 90人程度想定

代議員	傍聴者	理 事	役 員	計
65		13（役員3人除く）	7	85

会場机レイアウト修正（添付資料参照）

以前の資料では「山の会らんたん」が抜けていましたので修正しました。

2) 総会までの主な予定

総会資料原案 1月31日 メール発信済み

総会招集案内 1月31日 各会代表、理事、代議員選出 メール発信済み

※総会議案書の理事会での承認関連に関して提案・意見あり

総会は隔年に開催されるが、その間に開催される「合同会議」の位置づけが県連規約で明確になっていないので規約に明記すべきではないか？

（決算・予算案の重要な案件承認があるので）規約の改正には総会での承認が必要。今回の総会で提案してはどうか。

⇒ 総会に間に合うように追加で「合同会議の位置づけ」提案書を作成し、総会の議案に追加する。原案は事前に各会理事にメール配布して理事会の了解を得るように準備する。（理事長）

⇒ 上記「合同会議の位置づけ」提案を行うことを条件に、総会議案書は理事会にて承認された。

3) 2024年度県連役員の選出をお願いします。（添付資料参照）

2/15日までに連絡をお願いします。

2024年度は総会年ですので、役員の改選年になります。

特に「副理事長」、「事務局長」、「会計（交代）」の選出をお願いします。

任期は「総会から総会までの2年」ですが、「2期4年～3期6年」を希望します。

・松戸山の会より会計担当に、「細村恵子」さんの提案がありました。

・こまくさHC、ちば山の会より、役員選出は困難な状況…との説明あり。

⇒ 県連の運営に支障があるのでできるだけ協力をお願いしたい。

引き続き役員選任への協力要請がありました。

4) 総会当日の役割（担当）の確認（添付資料参照）

総会当日の準備・役割などについて「作業分担リスト」で説明あり。

未決定については、当日までに選任をお願いします。

5) 総会時の確認事項

①総会は代議員の過半数の出席をもって成立する（委任状含む）。

②議決は出席代議員（委任状含む）の過半数をもって行う。

議決内容「保留」・「反対」・「賛成」の3種類で採る。

③県連規約の改正には、代議員（委任状含む）の2/3以上の賛成が必要。

（合同会議関連議案の決議の場合）

5. 6月開催の「全国自然保護講座」の県連としての対応（添付資料参照）

菅井委員長より提案書の説明あり。詳細は未定。継続協議とする。

6. 全国連からの情報展開（野田） 10月29日 各会理事にメール配信済み

1) 第36回（2024年度）総会

2024年2月17日（土）～18日（日） ホテルコンチネンタル府中

参加者：野田、安彦、菅井（3人）

7. 各会理事からの活動状況報告 総会関連説明討議のため中止

8. 全国連理事からの連絡・情報提供等 欠席のため無し

9. その他協議・連絡事項

1) 今後の理事会の予定

・3月2日（土）10:00～12:00（総会当日）臨時理事会 塚田公民館第3会議室

総会の最終確認、議案書配布など

・3月21日（木）19:00～21:00 3月理事会（オンライン開催）

以上

<新聞記事紹介>

2月理事会での「1. 理事長挨拶」で触れられていた記事を紹介します。

『日経新聞』2024年2月10日（土）

データで読む 地域再生

低山人気を「宝の山」に

高い山がない県での登山者が増えている

伸び
■ 4倍以上
■ 3.5～4倍未満
■ 3～3.5倍未満
■ 3倍未満

1位 沖縄県 2位 香川県 3位 千葉県

(注)登山アプリ(YAMAP)の登頂記録を都道府県ごとに集計し、2019年と23年を比較。県境の山は各県に1回ずつ重複集計

順位	山の名前	標高(メートル)
1	高尾山(東京)	599
2	金剛山(大阪、奈良)	1125
3	城山(東京、神奈川)	670
4	塔ノ岳(神奈川)	1491
5	筑波山(女性山、茨城)	877
6	姫山(神奈川)	943
7	景徳山(東京、神奈川)	727
8	葛木岳(大阪、奈良)	1125
9	大山(神奈川)	1252
10	陣馬山(東京)	855
11	稲荷山(東京)	400
12	筑波山(男性山、茨城)	871
13	六甲山(兵庫)	931
14	御岳山(東京)	928
15	香掛山(大分)	1503
16	猿投山(愛知)	629
17	摩耶山(兵庫)	702
18	富士小屋山(東京、神奈川)	760
19	南郷山(東京、神奈川)	789
20	金草山(岐阜)	329

(注) 登頂回数は山頂ごとの集計。山の名前や場所、標高はヤマプの表記に従う

登山者が増えている理由として、コロナ禍の影響で海外旅行が減少したことが挙げられる。また、登山は健康維持やストレス解消に効果的と認識され、若年層からの参加も増加している。一方で、登山のハードルを下げ、初心者にも親しみやすい環境づくりが求められている。

百山を選定、ガイドも育成

登山者が増えている一方で、登山のハードルを下げ、初心者にも親しみやすい環境づくりが求められている。県は、登山の魅力を広め、登山者を増やすために、百山を選定し、ガイドを育成する計画を発表した。選定された百山は、県内各地に分散しており、初心者から上級者まで楽しめる。また、ガイドの育成には、経験豊富な登山者を対象とし、専門的な知識と技術を習得させる。これにより、登山者の安全確保と、登山の魅力を最大限に引き出すことが期待されている。

千歳県にある登山の展望台からは東京湾を一望できる

千歳県は、日本生産性本部「J-シャ」白書の一の22年統計で500万人のコロナ禍前の600万人を回復している。登山人口も増加している。県は、登山の魅力を広め、登山者を増やすために、百山を選定し、ガイドを育成する計画を発表した。

県は、登山の魅力を広め、登山者を増やすために、百山を選定し、ガイドを育成する計画を発表した。選定された百山は、県内各地に分散しており、初心者から上級者まで楽しめる。また、ガイドの育成には、経験豊富な登山者を対象とし、専門的な知識と技術を習得させる。これにより、登山者の安全確保と、登山の魅力を最大限に引き出すことが期待されている。

県は、登山の魅力を広め、登山者を増やすために、百山を選定し、ガイドを育成する計画を発表した。選定された百山は、県内各地に分散しており、初心者から上級者まで楽しめる。また、ガイドの育成には、経験豊富な登山者を対象とし、専門的な知識と技術を習得させる。これにより、登山者の安全確保と、登山の魅力を最大限に引き出すことが期待されている。

全国連盟第 36 回総会に参加して

安彦 秀夫（東葛山の会）

日時：2024 年 2 月 17 日（土）12：00 受付 ～ 18 日（日）（1 泊 2 日）

場所：ホテルコンチネンタル府中（東京都府中市）

参加者：（代議員）出席 54 名、委任状 6 名、欠席 14 名（代議員定数 74 名）開会時点
（全国役員等）会長、副会長、監事、事務局、専門委員、理事長、副理事長、理事
千葉県連関係者（5 名・敬称略）：全国連盟理事（石川昌、山本尚徳）

代議員（野田久生、菅井修、安彦秀夫）

日本勤労者山岳連盟 第36回総会
未来のために、和平と安全登山を目指そう！
2024年2月17日（土）～18日（日）会場・ホテルコンチネンタル

2 年前の『第 35 回総会』は、コロナ禍ということで、「会場参加」と「Web 参加」の変則的な総会開催でしたが、今回は 100 名を超える役員、代議員、専門委員、傍聴者等が一堂に会しての開催となりました。

まず初めに浦添会長から、元日に発生した能登半島地震死亡者への黙とうと挨拶があり、続いて議長 3 名選出後、資格審査（代議員出席状況）の発表がありました。

その後、川嶋理事長、石川財政部長、臼井労山基金運営委員長、渡辺監事から議案書の提案説明・報告があり、20 分ほどの休憩後、質疑応答に移りました。

多くのテーマに対して活発な質問や意見・提案、そして各地方連盟からの活動報告などが 2 日間に亘りありました。

前回と異なり Web 参加者がいない…ということもあり、各地方連盟の席からの発言になりました（前回は、各発言者が演壇に行き発言）。

以下に主な質問・提言そして回答（⇒）などを報告します（順不動）。

- ① 資産管理のために発足させた『一般財団法人：山岳基金』への運営資金 9,000 万円の拠出について、経緯と内容などの説明をお願いしたい。

※多くの地方連盟から類似の質問・意見などが出されました。

⇒前回の 2022 年総会で確認され、「定款」通りに実施したものである。

改めて経緯などの説明文書を作成し公表します。

- ② 行事主催者賠償責任保険の保険料について説明をお願いしたい。

⇒見込みで支払いし年度末に精算している。あくまでも、主催者に責任がある一般参加者の事故が補償対象である。

- ③ カレンダーの販売状況は…？ 月曜日始まりなので見間違ふことがある。日曜日始まりにして欲しい。

⇒販売部数が激減している。理由などをアンケート調査し、次回に生かしたい。

④ 機関紙の発行状況について伺いたい…。また、所属会員個々の「登山時報」の購読を会として纏めて手続きしたいが…。

⇒「月刊誌 JWAF journal」は、この1年間順調に発行し、全国連盟のホームページのトップ画面にタイムリーに掲載し、紙媒体を各会に希望部数発送している。また、「季刊誌 登山時報」も同様にホームページに掲載し、各会に1部のみ紙で送付している。更に、有料で個人購読者に直接送付している。

所属会員の登山時報購読手続きは、「氏名」と「宛先」を一覧表にして提出してもらえれば、会員個々に直接送付します。

⑤ 携帯トイレの普及方法の妙案は…？

⇒回収ボックスの設置には、なかなか好意的でない傾向があるようです。基本的に「自分で出したモノは自分で持ち帰る」というトイレマナーの啓蒙活動が必要だと思います。

⑥ 女性登山関連は事務局担当になったが、具体的な活動内容が見えてこないが…。

「山筋ゴーゴー体操」の普及を今後どのように展開していくのか？

⇒各地方連盟を対象にアンケート調査したが、次は、会員個人を対象としてアンケート調査をするよう検討したい。筋肉維持（増強）のみではなく、運動生理学やストレッチなどを踏まえた活動を展開して行きたい。尚、これまで中心になって活動してきた石田良恵先生は、昨年2023年12月に退任されました。

⑦ 『労山』の知名度をアップする妙案は…？

⇒「山の日」や他の行事などが開催される際に、ブースなどを設けて発信してみたらどうか。

⑧ 会員の高齢化対策は…？

⇒10年ほど前から会員の動向を調べているが、確かに高齢化の傾向が顕著になってきています。この傾向は、全国どこでも同じで、物価高の中、安心して登山をできるように工夫していく必要があります。若い人の加入が難しい中、在籍会員に対して「労山の魅力」を訴え、脱退・退会を抑止することも重要と考えています。



各地方連盟の活動状況が、発言のなかった地方連盟を優先して報告されました。
2日目も各地方連盟からの報告や発言があった後、10:20に休憩となり、私は用事があり委任状を提出して退場しました（採択結果：野田理事長提供）。

提案された議案3件は、全て承認されました。

① 第1号議案:第35期下期(2023年)活動総括と第36期上期(2024年)活動方針

⇒ 挙手採決：『保留0、反対0、賛成53』で可決（出席代議員数：53名）

② 第2号議案:第35期下期財政活動総括と第36期上期財政方針・予算案の策定

『一般財団法人「山岳基金」の設立関連で不明な事項が多く、説明書を後日発行する』という条件付きで採決されました。

⇒ 挙手採決：『保留6、反対7、賛成40』で可決（出席代議員数：53名）

③ 第3号議案:全国役員の選出

⇒ 満場の拍手で承認

総会の議案書や決議事項などは、後日、
『決議・決定集』として発行・配布されます。

【関東ブロック関連】

初日の討議後、夕食前の時間を利用して、『関東ブロック打合せ』が行われ、『2024年行事任務分担』などに付いて話し合いました。千葉県連としての担当はありませんでした。各行事などの開催詳細が決まりましたら、随時『ちばニュース』などでお知らせします。多くの会員の参加を期待しています。

【感想】

コロナ禍が未だ終息（収束）していないものの、2年前の総会とは変わり、コロナ禍前のような開催内容のような印象を持ちました。まだまだマスク着用の姿は多くありましたが…（私もマスク着用していました）。

多くの地方連盟で、会員の高齢化に伴い活動継続が難しくなり、且つ、コロナ禍が長引き会員減少の傾向が続いていましたが、昨年より徐々にではありますが活動が上向きになり、今年度はより一層の活動を展開する方針を打ち出している地方連盟が多いように感じました。

総会初日終了後、夕食（兼懇親会）が、総会会場の『長机』を『円卓』に替え、ビュッフェスタイルで行われました。

食事をしながら各地方連盟の参加者と情報交換をしたり、海外委員会メンバーよりこの1年間の活動状況などを聞きました。料理はあっという間になくなり、あちこちから不満の声が聞こえてくるほどでした。

懇親会終了後、場所を宿泊の一部屋に移し、十数人で熱い激論が深夜まで続きました。私は日が変わる前に退室し眠りにつきました。

暫くぶりでの懇親会で、和気あいあいとした雰囲気です話ことができ、気分転換にもなり良かったです。より多くの人がこの総会に参加し、各地方連盟の人たちと交流をしていただければ良いのになぁ…と思いました。是非、次回は参加してみませんか？

(2024/2/27/Tue.)

葉山アルプス『二子山～仙元山』俳句三昧ハイク

岳人あびこ 矢野朝水

2024年2月10日（土）我孫子 5:42→上野 6:20 熱海行→大船で逗子行に乗り換える。階段を下り列車に乗り込むと先発組と合流、全員揃う。→7:30 逗子着。→8:00 南郷中学行バス→8:14 南郷中学バス停着。少し歩いて「南郷上の山公園」でトイレを済ませ、8:40 四班に分かれ葉山アルプスへ向け出発する。

枯すすきの原を通り、登山道を登ると 9:10「二子山」（上の山、207.8メートル）山頂。望楼に登ると右に海（東京湾）が見え、左には横浜、川崎方面が霞む。

黙々とたどる山道枯すすき

山越えて遥かに霞むハマの町



二子山を下り、杉林や木漏れ日の登山道を進むと左手に「馬頭観音」10:09。文政3年（1820）の建立。馬が農耕、交通、運搬の主役だった江戸時代～明治時代に通行の安全と馬の供養のため建てられた。この道は逗子から横須賀へ抜ける道だったという。

落葉踏み木漏れ日の森たどりけり

枯葉降る古道に馬頭観世音



杉林を抜けると枯葉のすっかり落ちた自然林の森を進む。右手に二子山が二つ並んで見える。

杉林抜けて春めく日の光

二子山二つ並んで眠りけり

10:40 海や町が見える展望台で休息する。麓から吹き上げる風は冷たい。大きな岩場に突き当たり岩を掴んで岩壁を登る。

吹き上げる風の冷たき尾根の道

岩つかみ登る岩壁枯木山

11:00「乳頭山」到着。山頂は木々に覆われて日当りは良くないが、昼食を摂れるような広場が他に見当たらないのでここで昼食を摂る。3班の皆さんは日当たりのいい場所を求めて先に行く。11:20 山頂発。 頂上や木漏れ日薄く風寒し



次の目的地「観音塚」までは3.4キロと長い。ヤブツバキや細い竹の登山道に行く。12:15 ようやく中間地点の「大桜」。幹が4~5に分かれ「ヤマタノオロチ」のような桜の大木が聳える。桜の時期には見事だろう。しばらく休む。

藪椿落ちて朽ちゆく登山道

竹やぶを抜けて見上げる春の空

空高く広がる桜大樹かな



登山道を登り下りする。次の目的地「観音塚」は遠く、なかかたどりつかない。3班の皆さんが追いつき、13:35「マテバシイ」の大木が10本ばかり連なる尾根に着く。この下はトンネルだという。どんぐりが沢山散らばっているが、中身は全て空。

登り下り登り下りする春の山

どんぐりの飛び散る尾根の椎大樹

木の根が張り出した急坂を下り、13:45 ようやく「観音塚」に到着。大きなタブノキの下に馬頭観音が鎮座する。班ごとに記念写真を撮る。

風雪に耐へて菩薩は二百年

風光るたぶの大樹の野仏に



葉山アルプスの最終地「仙元山」は“直ぐそこよ”とのことだが、なかなか到着しない。長い階段を登り下りしてようやく 14:50「仙元山」に到着する。視界が一挙に開け、絶景が広がる。相模灘は輝き、ヨットが浮かぶ。片瀬海岸の先には江の島が見える。鳶（トビ）が舞い、眼下には葉山の家並みが広がる。疲れが吹き飛ぶ。全員で記念撮影の後 15:15 下山。

青海原浮かぶヨットや風そよぐ
悠然と鳶舞ふ空や春の風

見渡せば片瀬江の島風光る



数人のメンバーと別れ、15:45「森戸神社」にお参りし、無事「葉山アルプス」を走破できたことに感謝する。神社の横の海岸に出ると海が広がり、片瀬海岸から江の島を遠望する。

山を下り感謝の祈り春の寺

舟がゆく霞む江の島春の海



16:36 バスで逗子駅到着。先に分かれたメンバーが駅前の魚屋の2階で反省会と聞く。18:00 までなら 10 名程度 OK とのことなので 6 名が参加。逗子駅で解散となる。

逗子の魚は新鮮でおいしい。自分を含め最後に残った 4 名は 17:53 逗子駅発上総一ノ宮行に乗車。品川を経て 19:44 我孫子着。

天候に恵まれたが、リーダーの言の通り「低山といえども侮ることなかれ」を痛感させられた厳しい山行だった。

いつも先頭に立って軽快にリードしていただいた外崎蓮さんの元気には、ただただ驚くばかりです。ありがとうございました。

侮れぬ葉山の山よ春浅し

春の山駆ける八十路の山ガール

俳句の題材を考えながらのハイクには頭が下がります。素養のない私には全く考えられない世界ですね。真似をしようとしても到底できない話です。羨ましい限りです。今後の投稿も首を長くして楽しみにお待ちしております。(編集子)

<行事案内>

詳細が決まり次第「ちばニュース」に案内を掲載します。

<ウィークデー山行> ハイキング委員会

日にち：5月14日（火）

場所：新緑の『笠間アルプス』を歩く（茨城県）

下見（予定）：3月19日（火）

詳細は、ハイキング委員会で検討します。



<クリーンハイク> 自然保護委員会

日にち：5月25日（土）または26日（日）

場所：磯根海岸（昨年と同じエリア）を考えています。

詳細は、自然保護委員会で検討します。



<第26回全国自然保護講座> 自然保護委員会

（全国連盟より開催要請あり）

主催：日本勤労者山岳連盟（自然保護委員会）

主管：千葉県勤労者山岳連盟

日にち：6月15日（土）～16日（日）<1泊2日>

場所：『いとう RY0』南房総市久枝 569 ☎0470-57-2113（JR 岩井駅徒歩約5分）
（仮予約済み）

詳細は、全国連盟と自然保護委員会で検討します。

自然保護委員を初め、ハイキング委員、理事及び役員のご協力をお願いします。

『クライミング講習(入門編)』開催案内

教育遭難対策委員会

今年度も昨年に続いて『クライミング講習（入門編）』を開催します。

詳細が決まり次第、『ちばニュース』などで参加者を募集します。

期間・場所：5月～10月（月1回開催） グリーンアロー海浜幕張店

内容：「トップロープクライミング」～「リードクライミング」の訓練

講師を募集中です。是非ご協力をお願いします。

先月号（2024 年 2 月号）の訂正詳細 6 箇所（赤字部分が訂正文）

1) p.12 の『10/26』の項

『…パクディンまで約 600m 下り…』 → 『**パクディンまで 230m ほど下り…**』

＜理由＞ルクラ 2840m - パクディン 2610m です。下りは 230m となります。

（累積標高は 600m 程度になりますが、文章の流れ的には標高差と感じました）

2) p.13 の『10/28』の項

『…クムジュン修道院…』 → 『…**クムジュン寺院**…』

＜理由＞ヒマラヤ山荘は元々あった建物を「改築」しております。

修道院はキリスト系の僧院を指します。寺院が良いかと思えます。



大変申し訳
ありませんでした

3) p.15 の『11/2』の項

『…70 歳以上の 2 名の SpO2 が危険値を下回ったために診療所で診てもらい
一人は一晩入院して酸素吸入をしてもらうことになる。』

→ 『…**70 歳以上の 1 名の SpO2 が危険値を下回ったために診療所で診てもら
い酸素吸入をしてもらうことになる。**』

＜理由＞ゴラクシェプで危険値を下回ったのは 1 名。入院はございませんでした。
行程全体の話であれば問題ありません！

4) p.17 の『11/9』の項

『M さんはペリチェで肺水腫と診断されルクラまで馬で下山していた。』

→ 『**M さんは体調が思わしくなくルクラまで馬で下山し、病院に行き肺水腫と診
断されたようだ。**』

＜理由＞M さんはペリチェでは病院に行っておらず、ルクラ下山後に病院へ行き、
肺水腫と診断されました。

5) p.17 の『11/11』の項

『三角錐の峰ランタン山 7234m』 → 『**三角錐の峰ランタンリルン 7234m**』

＜理由＞「ランタン山」という表現はあまり聞いたことがなく、写真に記載の通り
「ランタンリルン」と呼ぶのが一般的かと思えます。

6) p.25 の『<6>』の項

『抗生物質（？）の注射を打ち…』

→ 『**「デキサメセゾン（ステロイド薬：高山病・肺水腫治療薬）」の注射を打ち…**』

＜理由＞ゴーキョピーク登頂の日の注射ですが、「デキサメセゾン」というステロ
イド薬で高山病や肺水腫の治療に使用される薬です。映画エベレスト 3D でスコッ
トフィッシャーが太ももに「ブスッ！」っとやっていたアレですね！

【注】

今回のトレッキングで多大にお世話になりました「株式会社ワンダーズアドベン
チャー」の中山岳史 CEO に指摘をしていただき訂正しました。

ご指摘を頂きまして誠にありがとうございました。

尚、訂正版を千葉県連ホームページに掲載しています。（編集子）



県連活動予定表

3月		
日付	曜日	県連活動予定
1	金	
2	土	千葉県連総会13:00-17:00
3	日	
4	月	
5	火	啓蟄
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	全国海外委員会（ZOOM）19:30
13	水	
14	木	役員会（ZOOM）13:00-15:00
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	春分の日
21	木	理事会(ZOOM)19:00～21:00
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	教育遭難対策委員会（ZOOM）
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

4月		
	曜日	県連活動予定
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	清明
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	全国海外委員会（ZOOM）19:30
10	水	
11	木	役員会（ZOOM）13:00-15:00
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	理事会(ZOOM)19:00～21:00
19	金	穀雨
20	土	
21	日	
22	月	教育遭難対策委員会（ZOOM）
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	昭和の日
30	火	

事故発生時の連絡先

各委員会、25日までに予定を連絡ください。

●事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

●全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp（伊東）

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

（ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509）

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません